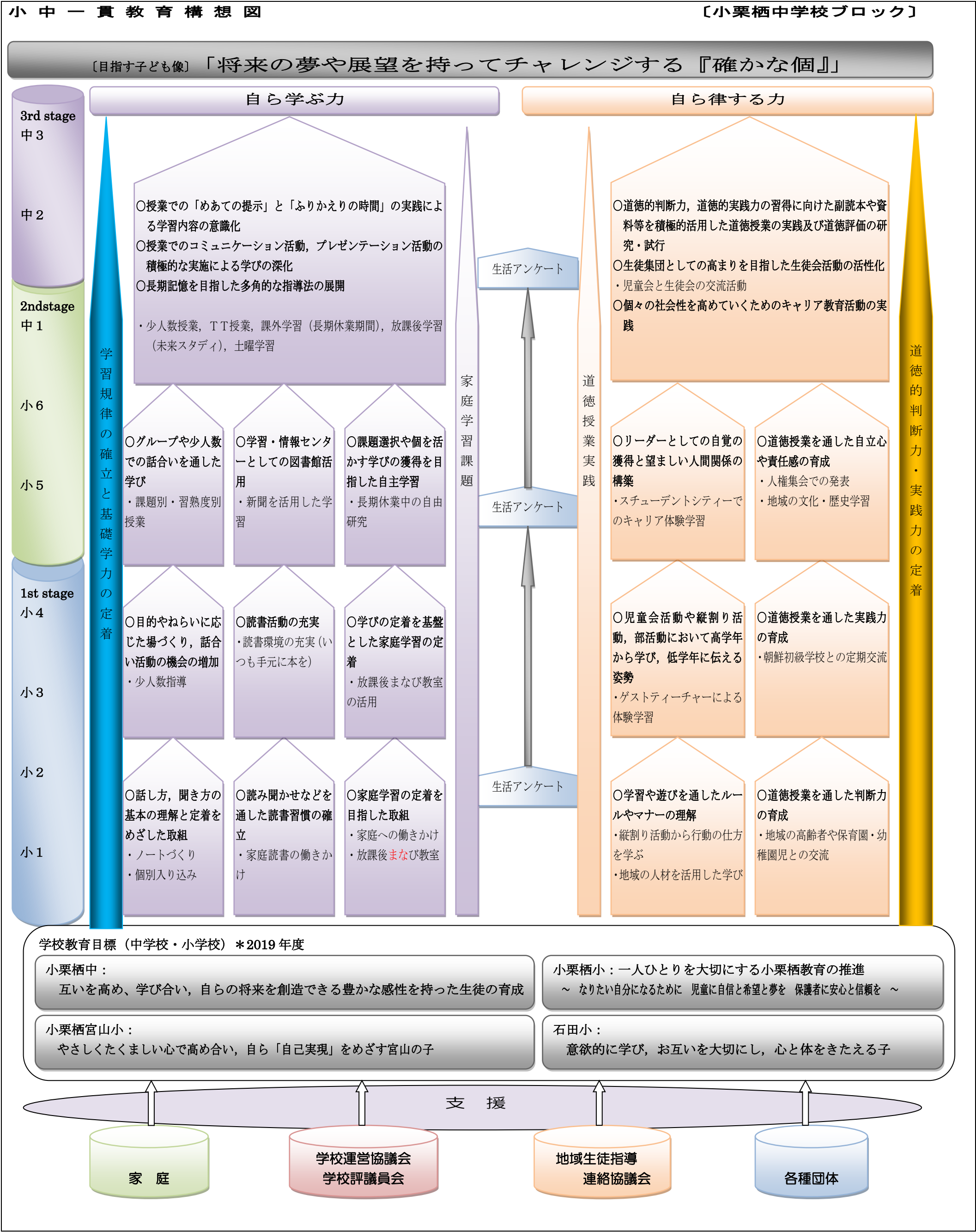


小栗栖中学校ブロックの小中一貫教育

小中一貫教育構想図



軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力①：主体的に学ぶ力

- ・基礎学力の定着をめざして粘り強く学ぼうとする力
- ・学習規律の定着を基盤として深い学びに対して積極的に向かう力

学年又は学年区分ごとにめざす姿

・興味関心をもって学習に取り組む ・学習におけるルールを守ろうとする姿勢が身につく ・体験学習を通しての意欲向上	・グループ内で意見交流しながら学習をすすめていける ・学習規律を守ろうとする態度が定着している	・協働的な活動を通してコミュニケーション力を発揮しながら学習を深めていける ・学習規律の定着を元に積極的な姿勢で学習できる ・学びから将来展望を持てる	・自己の夢の実現（進路展望）に向かって粘り強く学んでいく
--	--	---	------------------------------

小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

取組・活動

英語科出前授業

学習課題の実施と定着（平日及び週末の家庭学習課題）

＜小栗栖小学校の取組＞

- ・簡単な話型を使っでの発表
- ・ある程度の枠組みを決めた振り返りやすいノート作り
- ・具体的な活動を取り入れた興味関心をもたせる学習

- ・目的やねらいに応じた場づくりや相手意識を持った話し合いの設定
- ・「話す・聞く」姿勢などの指導を継続しながら、相手を意識できる話し合いの設定

- ・単元内容や学年の実態に応じた学習形態の変更
- ・学習課題に迫る活動にグループや少人数での話し合い学習の設定
- ・「家庭学習」定着に向けた取組

＜小栗栖中学校の取組＞

- ・学習規律の徹底を図り，学習に対する積極的な態度の育成（１年）
- ・コミュニケーション活動を取り入れた授業の積極的な展開（全学年）

＜小栗栖宮山小学校の取組＞

- ・学習ツールとしての言語の獲得・定着（日常生活の中で）
- ・家庭学習…家庭への働きかけ
- ・話型や「話す」力の定着と，話し合い活動の充実

- ・学習ツールとしての言語の獲得・定着（学習の中で）
- ・家庭学習…基礎基本の学びの定着
- ・「聞く」力の定着と，話し合い活動の充実

- ・学習ツールとしての言語の獲得・定着（意図した活動の中で）
- ・家庭学習…個を活かす学びの獲得
- ・「書く」力の定着と，話し合い活動の充実

- ・T T授業の積極的な展開（１・２年）

- ・学習室を活用した自学自習へ向けた環境整備。

＜石田小学校の取組＞

- ・「授業」話型・聴き方・話し方等基礎基本の理解と定着
- ・「課外学習」読み聞かせや学校図書館の利用で読書習慣を作る
- ・「家庭学習」反復練習で基礎基本の徹底

- ・「授業」発表機会や話し合う活動の機会を増加
- ・「課外学習」読書活動の充実
- ・「家庭学習」家庭での学習習慣と学習内容の定着

- ・「授業」めあてとふりかえりの徹底，言語活動の重視
- ・「課外学習」学習・情報センターとしての図書館の活用
- ・「家庭学習」自ら課題を選ぶ自主学习への移行

- ・長期休業における補充学習会，自主学習会の実施（全学年）
- ・未来スタディーの積極的な実施（全学年）
- ・土曜学習における検定に取得に向けた学習会の実施（全学年）

＜中学校ブロックとしての取組＞

- ・家庭学習課題の適切かつ着実な実施
- ・小中合同研修での教科指導法等の協議
- ・中学校英語科教員による小学校への出前授業

義務教育卒業時につけたい力②：自らを律する力

- ・互いを認め合い，やさしい気持ちで接することができる力
- ・正しい判断のもとに自主的に行動できる力

学年又は学年区分ごとに目指す姿

・友だちと仲よくし，助け合える ・ルールやマナーを知り，正しい判断が必要なことを理解できる	・思いやりの気持ちで仲間と接し，相手のことを理解できる ・集団や社会のルールが守れる	・集団の一員としての自覚を高め，自己の役割や責任が果たせる	・社会の一員としての自覚を高め，自己の夢の実現に向けた態度と実践力が身についている
--	---	-------------------------------	---

小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

取組・活動

児童会・生徒会交流活動

道徳授業の積極的な実践と交流・研究

＜小栗栖小学校の取組＞

- ・学習や遊びを通して，ルールやマナーを知り，友だちと仲良く活動できる場の設定

- ・縦割り活動や部活動等の学校生活の約束を理解を元に，思いやりを持って友だちと活動ができるような働きかけ
- ・活動や取組の振り返りの実施

- ・縦割り活動等を通した学校のリーダーとして自覚が持てるように働きかけや，自己の力にあった役割や責任を持たせた活動の推進
- ・活動や取組の振り返りの実施

＜小栗栖中学校の取組＞

- ・道徳的判断力，道徳の実践力の向上を目指し，副読本や「私たちの道徳」を積極的に活用した道徳授業の実践及び道徳評価についての研究・試行
- ・育成学級生徒や外国にルーツのある生徒について正しい知識と認識が持てることを目指した学習の実践
- ・個々の社会性を高め，社会の一員であることの自覚を高めていくためのキャリア教育活動の実践
- ・小中一貫を意識した交流活動の継続的な実践

＜小栗栖宮山小学校の取組＞

- ・約束を守り，楽しく学び合うための働きかけ，環境づくりの推進
- ・授業を通して人間関係を円滑に行う言語の獲得

- ・児童会活動の充実を通した高学年から学び，低学年へ働きかけ
- ・友達との関係を豊かにするための言語の充実

- ・児童会活動や部活動の充実を通した責任感や自覚の醸成
- ・社会や地域に目を向けられる体験的活動の促進

＜石田小学校の取組＞

- ・生活や学習の中でのきまりや学習規律の理解
- ・道徳教育等の充実による善悪の判断力の向上
- ・棟別集団行動や縦割り活動での行動の仕方の学習

- ・体育学習や部活動等でルールを守り仲間と協力する態度の育成
- ・道徳教育等の充実による抑止力の育成
- ・縦割り活動で互いの「よさ」や「がんばり」の認め合いの体感

- ・総合的な学習の時間における「やわらかい心」や「正しい判断」についての学びの獲得
- ・道徳教育等の充実を図り，自律的で責任のある行動についての学びの獲得
- ・児童会活動において自己の役割を自覚し，望ましい人間関係の構築

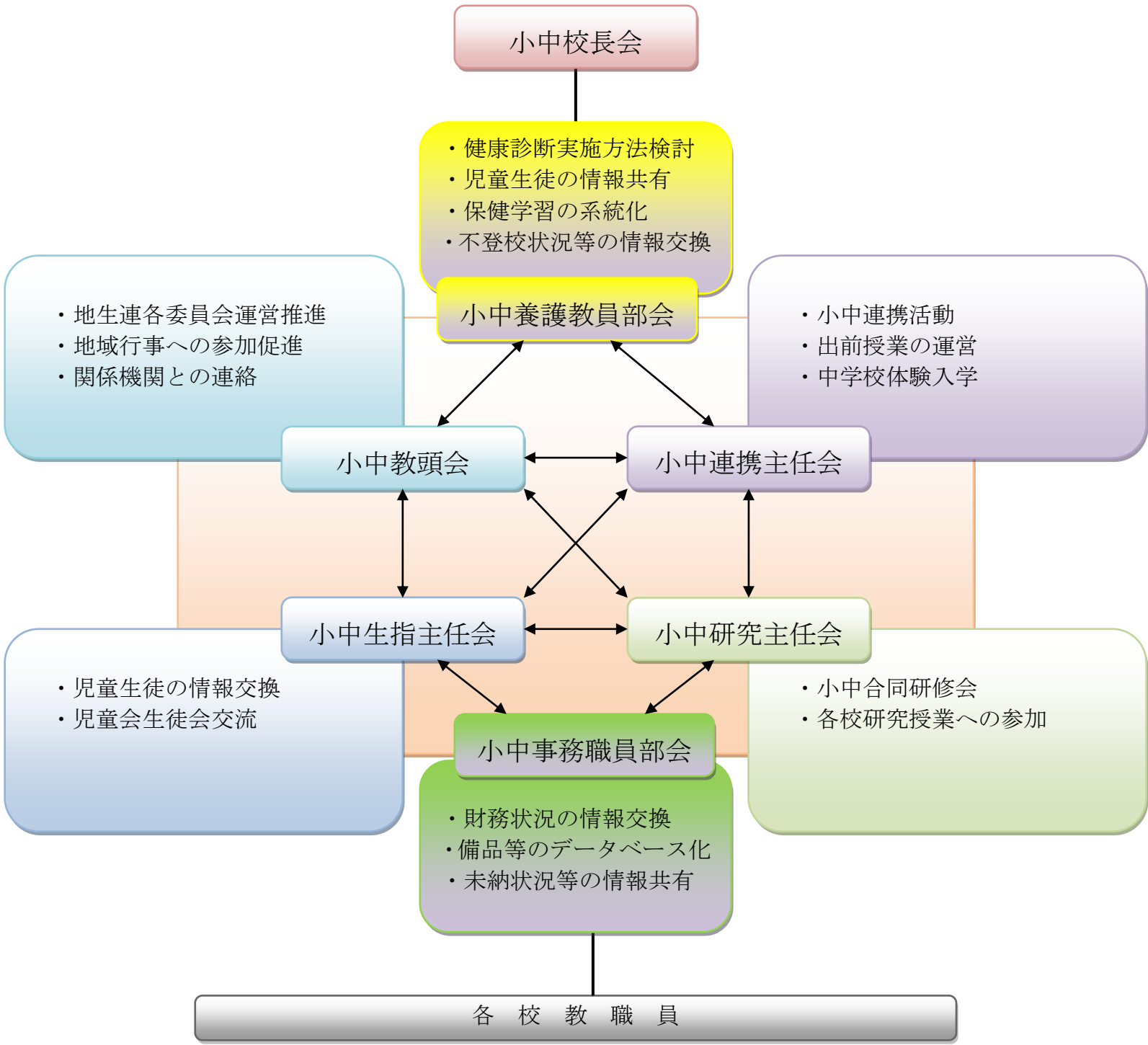
＜中学校ブロックとしての取組＞

- ・道徳授業の積極的な実践…相互の授業参観，資料の活用方法の協議，道徳授業の評価活動の研究（今後の課題として）
- ・小中学校合同活動…清掃活動，オープンスクール（授業及び部活動体験），ポスターセッション，百人一首大会

項 目	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3
あいさつ	・元気よくあいさつができる子		・自らあいさつができる子		・場に応じたあいさつができる子				
言葉づかい	・お互いを「～くん・～さん」で呼べる		・きつい、きたない言葉を使わない		・時や場所に応じた言葉を使い分ける		・相手の状況や気持ちを感じながら適切な言葉づかいができる		
コミュニケーション	・楽しく表現することを通して「話す」力を育てる		・豊かな話し合い活動を通して「聞く」力を育てる		・表現を学びや思考につなげ深めるため「書く」活動の充実		・話し合いの目的や方向性を理解しながら，理由付けも含め，自らの意見が言える		

小中一貫教育推進体制

小栗栖中ブロック 4 校：小栗栖中，小栗栖小，小栗栖宮山小，石田小



小中校長会…年間 5 回程度の実施＋地域行事や小中合同行事時に随時
小中教頭会…年間 4 回程度の実施＋地生連関係会合にて随時
小中連携主任会…年間 8 回程度の実施＋必要に応じて
小中研究主任会，小中生指主任会…年間 3 回程度の実施＋必要に応じて

家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- ・生活アンケートの実施及び考察（小 2，小 5，中 2 対象）…継続的に実施することで，同学年における経年比較を行い，実態と意識の変化を分析し，指導に活かす。
- ・地生連および少年補導行事への参加の促進…山科川クリーンキャンペーン（地生連），スポーツフェスティバル（地生連），グランドゴルフ大会（少年補導）
- ・小学校だより，学年通信，地生連だよりの発行を通した情報発信及び学校 H P への掲載。